

〈令和2年度 新学習指導要領の実施に向けた実践研究事業 安中一中〉

学年・教科：1年・国語 教材名：花の形に秘められたふしぎ

ねらい：図表を説明し助言をもらう活動を通して、わかりやすく説明するための文章構成・展開・表現の工夫について自分の考えをもつことができる。

教師の発問、生徒の反応

学習の様子

1 前時の復習をし、本時のめあてを設定する。(13:40)

- T：前回の授業では何を意識して図表を作りましたか。
S：読む人や見る人にとってわかりやすくすることです。
T：図表をよりわかりやすくするためには、どうすればいいかな。
S：友達からアドバイスなどをもらって、どんな点に気を付ければいいのか考えればいいと思います。
T：今日のめあてを考えてみよう。

〈めあて〉

花と昆虫の組み合わせをよりわかりやすく説明できる図表にするためには、どんな点に気を付ければいいのか。

2 話し合いの流れを確認する。(13:45)

- T：この後の流れは、
①グループになり、どんなことを意識して図表を使ったか説明する。
②説明の後に、友達からアドバイスをもらう。
③グループの図表を基に、わかりやすくするための視点について考え、キーワードを短冊に書く。
④最後に、短冊の視点について全体で考えながら確認する。 です。

3 似た図表を書いた生徒同士でグループを作り、図表をわかりやすくするための視点について考える。(13:50)

- S：私は「花と昆虫の特徴の組み合わせ」を意識して図表を作りました。
S：私は「蜜の量の需要と供給量の違い」を「一覧表」にしました。
S：私は「イメージマップ」のような形で花と昆虫の特徴をつなげていきました。
S：私は「関係のある言葉を矢印」でつなぎました。
S：私は、説明を文ではなく、「キーワード」で表しました。
S：長い文で説明するよりも、短い言葉の方が見やすいな。
S：花と昆虫の特徴の「関係」をつなげるとわかりやすいんだね。
S：似た図表で表しているけど、友達の言う工夫は自分では意識していなかったな。
S：友達の描いた図表を参考に、もう少し手直ししようかな。

4 短冊に書いた視点について全体で考える。(14:10)

- T：短冊をグルーピングしてみましょう。
S：花と昆虫の「相性」や「関係性」について書いてある短冊が多いです。
S：「共通点と違い」について書かれている短冊も4枚あるなあ。

5 本時のまとめをする (14:15)

- T：短冊の視点のところに出てきた言葉を使いながら、まとめをするとどんな文になるかな。

〈まとめ〉

(例) 挙げられている言葉の関係性に着目して図表を作るとわかりやすく説明することができる。

6 異なる表を描いた生徒数名が、全体の前で図表の説明をし、言葉の関係性を意識して図表が書けているか、全体で振り返る。(14:20)

- T：いくつかのパターンの図表を説明してもらいます。書いた人がどんなところを意識したか考えてください。
S：花と昆虫の良いところをつないでいて、関係性がよくわかる。
S：キーワードを使った一覧表なので、シンプルで見やすいなあ。

